



# 時系列



## 時系列

2019/3/28

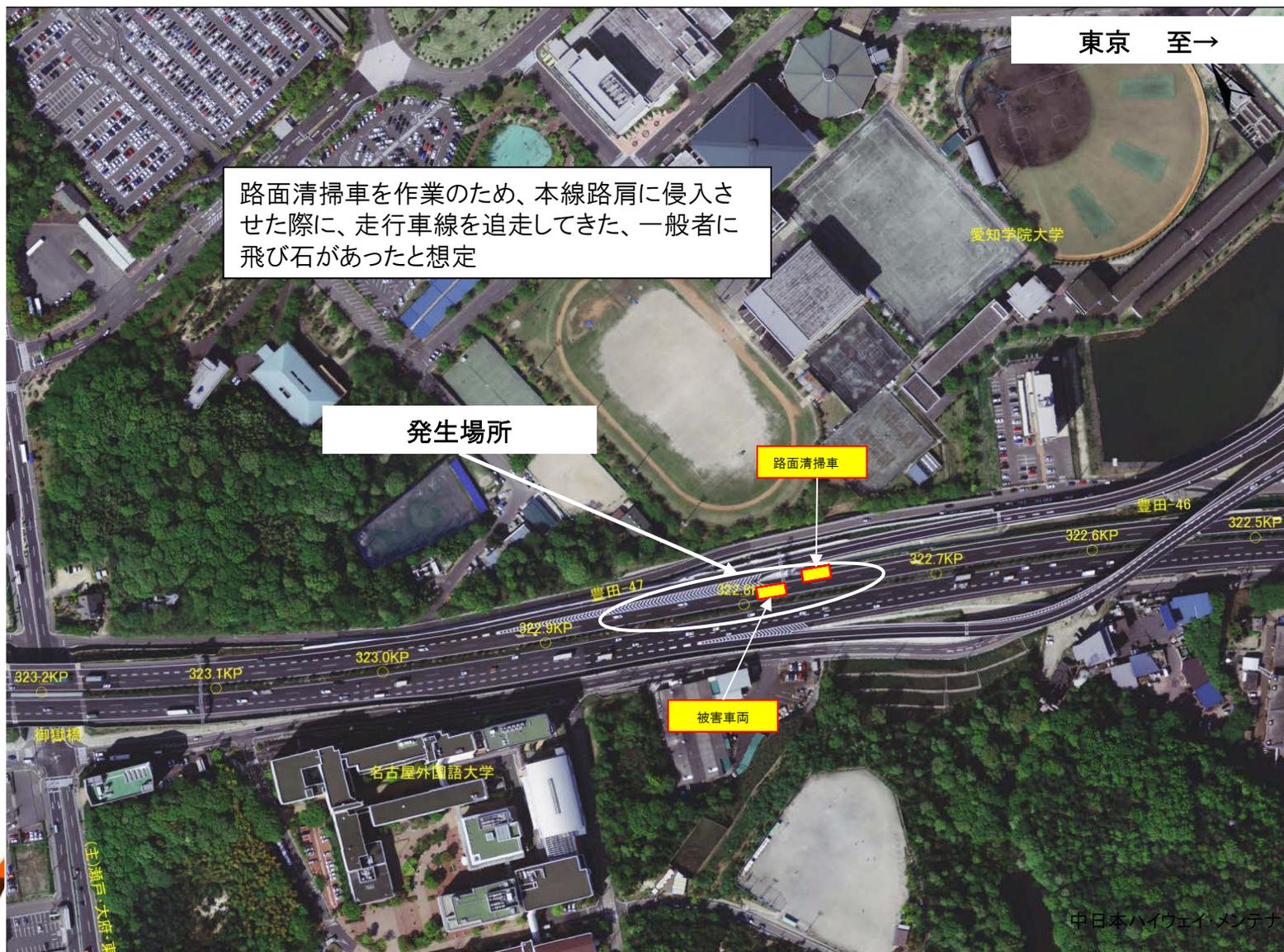
清掃作業終了後 洗車実施

2019/4/1

- 9:00 始業時点検実施、豊田ICから路面清掃A 作業開始
- 12:30 名古屋第一基地到着
- 12:30 洗車実施
- 13:30 名古屋第一基地出発
- 13:50 事象発生 東名高速道路 上り線 日進JCT 322.8kp付近  
(回送区間→作業範囲への流入時)
- 13:51 作業員よりメンテ関係者に第一報、同時刻にお客様車両と共に東郷PAへ移動する旨を確認
- 14:00 ■■■■■HSC担当課長に事象報告、連絡(同時刻事実確認指示)
- 14:05 メンテ本社に事象発生連絡
- 14:05 スウィーパー及びお客様車両東郷PAに到着
- 14:10 高速隊及び中パト東郷PAに到着、事象確認開始
- 14:30 メンテ社員より、相手方との連絡先交換。  
相手方が勤務中のため、夕方以降(16:00)に連絡することを確認
- 16:00 相手方へ連絡。取り込み中のため17時以降に連絡予定。

本日夕方に関係者への事象の情報共有と安全確認、注意点周知の実施予定

# 発生場所位置図



# 飛石事故(状況写真)

清掃車両



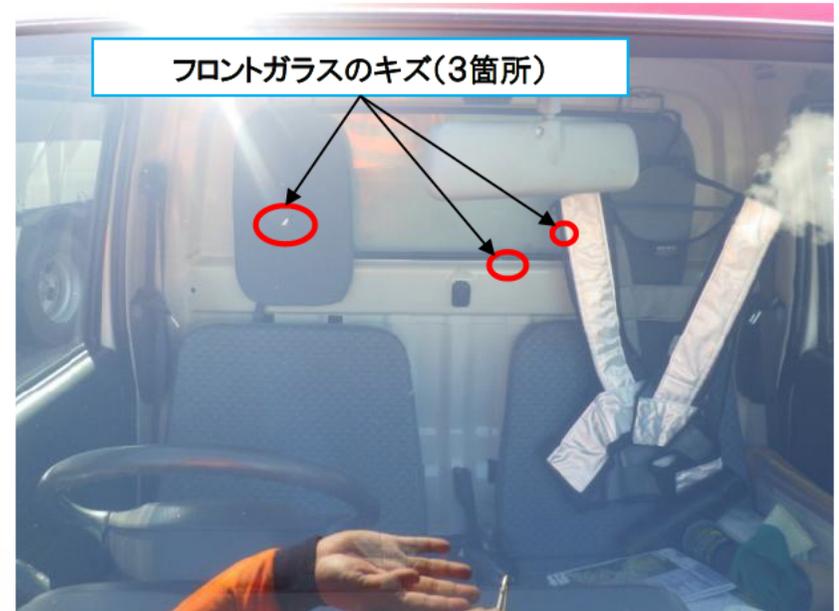
相手側車両



車体塗装の剥がれ(1箇所)



フロントガラスのキズ(3箇所)



# 当日の洗車、点検実施状況

NEXCO

## ①当日休憩時清掃実施状況(名古屋第一基地)



## ②当日始業時点検表

路面清掃A 始業前(部品交換時)点検表

平成27年9月/日

機械形式・名称 : ロードスイーパー

機械番号 : [REDACTED]

点検時期: 作業日

運転手 : [REDACTED]

部品交換時 確認者 : [REDACTED]

助手 : [REDACTED]

No.	点検項目	点検内容	運転手	助手	備考	
1	ガッターブラシ	アーム、リンク等の変形及び損傷	/	/		
2		ゴムカバーの著しい摩耗及び損傷	/	/		
3		リフトワイヤーの緩み及び損傷	/	/		
4		ベアリングのガタ及び異常な発熱、騒音	/	/		
5		ボルトの締め付け状況	/	/		
6		接地調整	/	/		
7		動作確認	/	/		
8		異常音はないか	/	/		
9		ローラーブラシ	アーム、リンク等の変形及び損傷	/	/	
10			ゴムカバーの著しい摩耗及び損傷	/	/	
11			リフトワイヤーの緩み及び損傷	/	/	
12			ベアリングやブッシュのガタ及び異常な発熱、騒音	/	/	
13			吸込みホースの摩耗及び損傷	/	/	
14	ケーシング、吸込口等変形及び損傷	/	/			
15	サポートタイヤの履摩耗、損傷及びガタ	/	/			
16	ボルトの締め付け状況	/	/			
17	接地調整	/	/			
18	動作確認	/	/			
19	異常音はないか	/	/			
20	Zブラシ	アーム等の変形及び損傷	/	/		
21		ゴムカバーの著しい摩耗及び損傷	/	/		
22		リフトワイヤーの緩み及び損傷	/	/		
23		ベアリングのガタ及び異常な発熱、騒音	/	/		
24		ブラシの摩耗及び損傷	/	/		
25		ボルトの締め付け状況	/	/		
26		接地調整	/	/		
27		動作確認	/	/		
28		異常音はないか	/	/		
29		ボルトナットの消耗状況(交換時)	/	/		
30		ゆるみ止め材の塗布(交換時)	/	/		
31		飛び石防止材	/	/		
32	ゴムカバーの著しい摩耗及び損傷	/	/	部品交換時確認者		
交換時	ガッターブラシ	ボルトナットの消耗状況 ゆるみ止め材の塗布 ボルトナット補付け後、マーキング				
	ローラーブラシ	ボルトナットの消耗状況 ゆるみ止め材の塗布				
	Zブラシ	ボルトナット補付け後、マーキング ボルトナットの消耗状況				
		ゆるみ止め材の塗布 ボルトナット補付け後、マーキング				
その他:特記事項	凡例	✓:良好	○:処理済み			
		×:不良	/:該当無し			

## 路面清掃A 作業開始前点検表

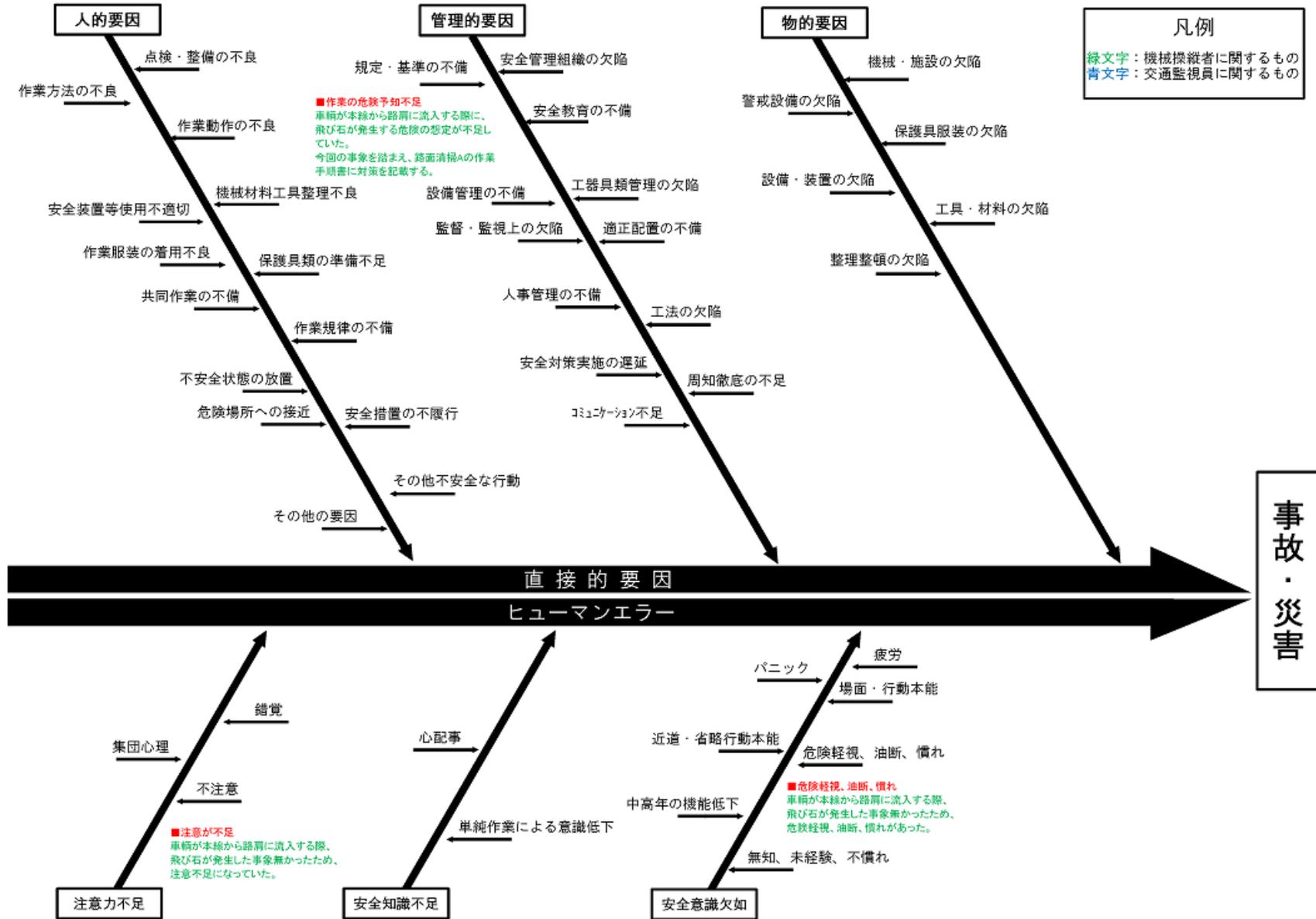
平成27年9月/日

会社名 [REDACTED] 機械形式・名称 : ロードスイーパー

作業所名 [REDACTED] 機械番号 [REDACTED]

No.	点検項目	点検内容	8:30	12:00	16:00	清掃記録	
1	作業装置	作動油タンク	作動油量の良否	/	/		
2		ファンベルト	損傷の有無 張り具合	/	/		
3		エンジンオイル	エンジンオイル量の良否	/	/		10:30 70SS IC-PA 洗車
4		可動部	グリスアップ	/	/		
5		ホッパー	ホッパーロックの確認	/	/		~
6		燃料タンク	軽油量の良否	/	/		
7		水タンク	水量の良否	/	/		12:00 70SS IC-PA 清掃・洗車
8		各ロックナット	緩み及び脱落	/	/		
10	清掃ブラシ	ガッターブラシ	長さの良否 抜け等確認	/	/		~
11			作動状態、接地調整 紐等巻つき	/	/		
12		ローラーブラシ	長さの良否 抜け等確認	/	/		IC-PA 清掃・洗車
13			作動状態、接地調整 紐等巻つき	/	/		
14	Zブラシ	長さの良否 抜け等確認	/	/		~	
15			作動状態、接地調整 紐等巻つき	/	/		
16	操作装置	計器類	作動状態	/	/	IC-PA 清掃・洗車	
18	その他	スカートゴム	損傷の有無	/	/		~
19		飛び石防止材	損傷の有無 長さの良否	/	/		
20		緩衝材	ロックピン脱落	/	/		IC-PA 清掃・洗車
21		車両タイヤ	損傷の有無 バンク等	/	/		
22		車両外周	飛散物の有無 (小石、その他部品等)	/	/		
記号	✓:良好	○:処理済み	点検者		post post		
	×:不良	/:該当無し					

# 要因分析



# 今後の対応

## 【対応策】

今回の事象は路面清掃のため路肩に侵入した際に、なんだかの要因で石を跳ねあげ清掃車両後方に追従していた車両とのとの離隔が十分で無かったため石が当たると想定される。今後は走行車両との離隔を確保してからの作業とするために当該作業箇所への進入時は、323.0kp付近路肩で一旦停止後、上流車両が途切れたタイミングで、後方車両との離隔を十分確保できることを確認した後、上流側作業エリアへと進入することとする。



# スウィーパーによる飛石事故

## 対応策概要図 今後の対応

